

スポンサー 御中

シーグラフ東京
Tokyo ACM SIGGRAPH
委員長 安藤 幸英

シーグラフ東京主催レセプションのご協力のお願い

背景 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さっそくですが、第37回となるSIGGRAPH2010がアメリカ・ロスアンゼルスで開催されます。この国際カンファレンスでは、機器展示、アニメーションフェスティバル、アートショーなどが7月25日～7月29日に亘って行われます。

シーグラフ東京（正式名称：TokyoACM/SIGGRAPH）では、例年の通りレセプションを企画しております。このレセプションを通して、日本国内のCG関係者、および海外のCG関係者の交流を支援して行きます。また、本レセプションの協力企業・団体各位の、日本のCG業界支援に対する取り組みをアピールする機会を提供して行きます。

つきましては、本レセプションへご協力いただきたくお願い申し上げます。

敬具

会場 : JW Marriot Los Angeles / Salon C
日時 : 7月27日（火曜日）21:00～23:00
参加人数 : 約300人（昨年実績）
スポンサー額 : 1口3万円～5口15万円をお願いいたしております。

協力企業・団体のメリット：

- ・フライヤー等への協力企業・団体名の記載
- ・シーグラフ東京のWebムページ (<http://www.sig-tokyo.gr.jp/>) に協力企業・団体名の記載
- ・シーグラフ東京発行のNews Letterに協力企業・団体名の記載
- ・レセプション会場で、協力企業・団体の資料配布
- ・協力口数に応じた、2010年度開催予定のシーグラフ東京セミナーに無料参加いただける無記名のフリーパスポートの謹呈（1口につき2枚、以降1口ごとに1枚謹呈）
- ・2口以上のご協力をいただいたスポンサー様には、レセプション会場にて3分間のプレゼンテーションをおこなっていただくことが可能です。

シーグラフ東京の説明：

シーグラフ東京は、ACM/SIGGRAPHのオフィシャルな地域活動団体として、97年春に設立されました。シーグラフ東京は、ボランティアによって運営されている非営利団体（任意団体）です。現在会員向けに、1年に4回以上イベントや、機関紙（News Letter）の発行、Webの運営等を行っています。

レセプション協賛企業・団体：返信フォーム

- (1) 御社の正式社名：
 - (2) 1の英文表記：
 - (3) スポンサーダロ数：□
 - (4) 請求書の宛先（住所）：
 - (5) 請求書の宛先（部署）：
 - (6) 請求書の宛先（担当者御氏名）：
 - (7) 請求書の名目（特にご指定があれば）：シーグラフ東京レセプション協賛金
-

E-mail : jimmu@sig-tokyo.gr.jp FAX : 03-5155-3809

=====

シーグラフ東京事務局：

(株) バーチャル・イースト内 シーグラフ東京事務局 川向

FAX : 03-5155-3809

E-mail : jimmu@sig-tokyo.gr.jp

WWW : <http://www.sig-tokyo.gr.jp/>

協力企業・団体の実績：

シーグラフ東京 2009 年レセプション協力企業並びに団体リスト（順不同）

Kanagawa Institute of Technology

NHK ENTERPRISES, INC.

SGI Japan, Ltd.

CG-ARTS

Society for Art Science

Universal CG Entertainment, Inc.

anonymous supporter

以上